

## 上越信用金庫と地域社会

～地域社会の繁栄と地域の人々の一層豊かな生活の実現を願って～

### ○当金庫の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、上越市と上越地方一円を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

**お客様・会員（会員数16,681人 出資金残高728百万円）**

#### 1. 預金積金に関する事項（地域からの資金調達の状況）

当金庫では、地域のお客様の着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力しております。

超低金利が続く中、少しでもお役に立つよう年金のお受取を当金庫にご指定頂いているお客様からの定期預金について一定額を限度に金利の上乗せをしている商品を取扱っております。また、この他に当金庫で取扱っている商品につきましては、16ページをご覧ください。

預金積金残高【2,197億円】

#### 2. 貸出金（運用）に関する事項（地域への資金供給の状況）

お客様からお預りいただいた預金積金につきましては、お客様の様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客様や地域社会に還元しており、上越地域に所在する中小企業等に対し、設備資金に125億円、運転資金に299億円をご融資しております。また、個人のお客様には住宅ローンに171億円、消費者ローンに63億円をご融資しております。

新潟県及び各市町村の制度融資を取扱っており、全店で1,088件78億円の取扱残高となっております。

当金庫で取扱っている融資商品につきましては、18～19ページをご覧ください。

貸出金残高【723億円】

預金積金に占める貸出金の割合【32.93%】

#### 3. ご融資以外の運用に関する事項

当金庫では、お客様からお預りした資金の一部を、信金中央金庫への預け金や国債等の有価証券などで運用を行っております。なお、有価証券の運用につきましては、安全第一を心掛けております。有価証券の状況につきましては、28～29ページをご覧ください。

余資運用残高【1,542億円】

※余資とは預け金、有価証券のことをいいます。

#### 4. 今期（令和4年度）決算に関する事項

当金庫の売上高にあたる経常収益は、24億7千万円、本業の儲けである業務純益は4億4千6百万円となっております。また、自己資本比率につきましても、国内基準の4%を大きく上回る13.74%であり、健全性にも問題ありません。

今後も健全性の向上に向けてさらなる努力を続けてまいります。なお、経営分析につきましては、34～35ページをご覧ください。

預金積金

出資金

**上越信用金庫**

（常勤従業員数：167名、店舗数：15店）

貸出金

支援サービス

**地域のお客様・会員の皆様**

#### 5. お取引先への支援等（地域との繋がり）

私たちを取り巻く厳しい経済環境の中、地元のお取引先企業の経営改善を積極的にお手伝いすることが求められております。

当金庫は、「取引先支援部」を設置しており、お客様の立場に立って、業績、財務内容について一歩踏み込んだ分析を行い、問題解決に向けての改善策、経営改善計画書へのアドバイスをするなど、金銭面だけではなく、生きた支援を心掛けております。

また、外郭団体「しんきん地域経営塾」は、全営業地域の多くの企業の皆様に参加をいただいております。情報交換やビジネスマッチング等企業間の連携を強化し、明日の地域づくり、人の姿が見える地域づくりを目指しております。

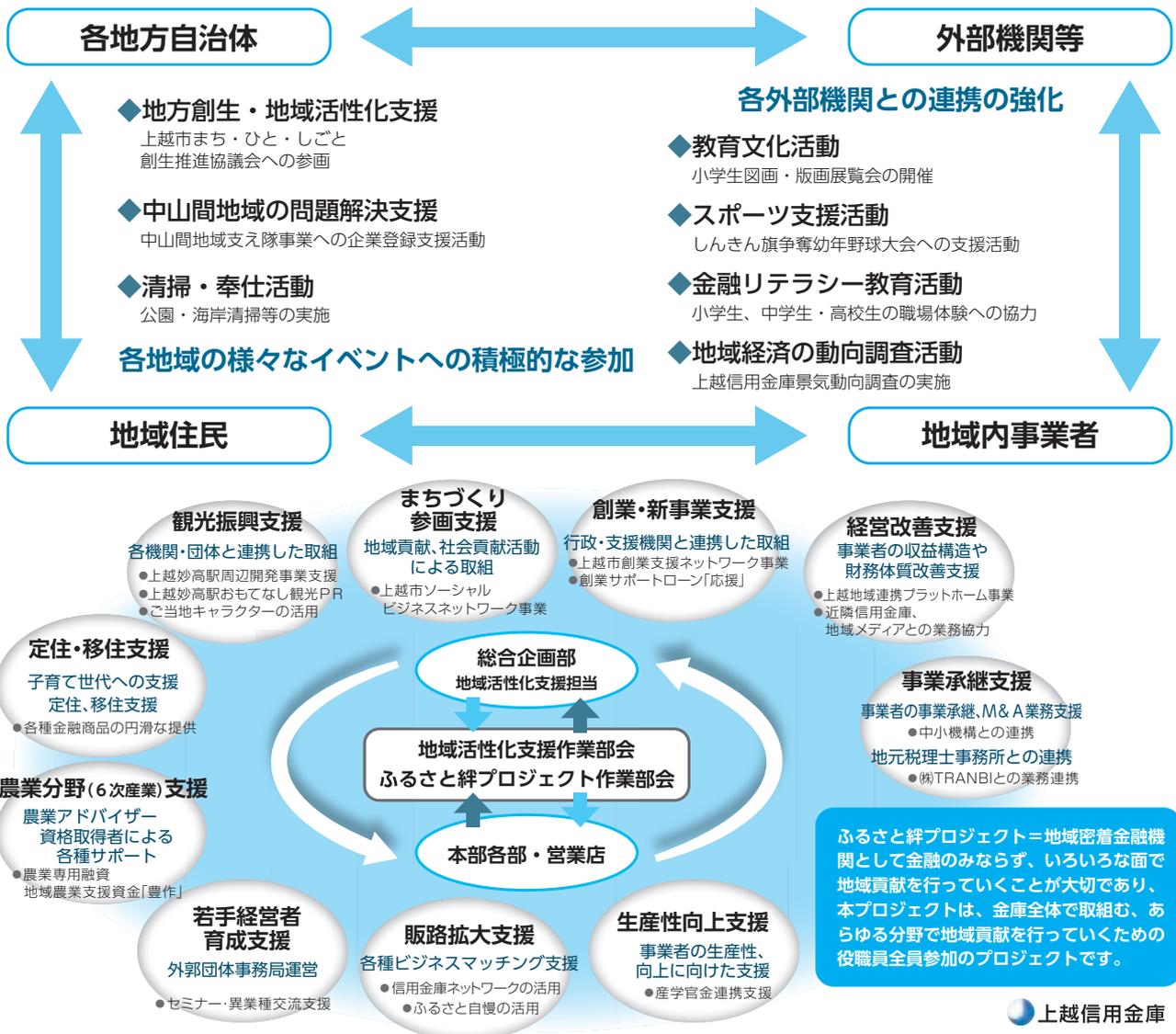
その他、中小企業診断士、宅地建物取引主任者、ファイナンシャルプランナー、年金アドバイザー、農業支援アドバイザーなどの専門スタッフを擁しており、お客様への情報サービス、相談業務にお応えしております。

計数はいずれも令和5年3月末現在

# 上越信用金庫が取組む地方創生・地域活性化メニュー

地域内外のネットワークを活かし、つなぐ力を発揮しながら、地域と一体となって地域活性化、地方創生に取り組めます。

## ふるさと絆プロジェクト — 全役職員参画 — (本業+地域貢献・社会貢献)



上越信用金庫

## 上越信用金庫SDGs宣言

上越信用金庫は、経営理念に掲げる「地域金融機関として、地域社会の繁栄を願い、人々の夢の実現と中小企業の発展に貢献する」に基づき、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)達成のための取組みを推進し、持続可能な地域社会の実現を目指します。

2020年8月3日

上越信用金庫 理事長 大堀芳和

SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015年9月の国連・持続可能なサミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際社会共通の目標です。

2030年までに達成すべき17の目標と、17の目標を具体的に示した169のターゲットから構成されており、経済、社会、環境などのさまざまな分野における課題に取り組むことで、持続可能な社会の実現を目指しています。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsへの取組みについて

● 地域社会

地域行事への参加



地域のイベント等にも積極的に参加させていただいています。

特殊詐欺防止活動



特殊詐欺被害防止の啓発活動を行っています。

金融リテラシー活動



中学校の職場訪問の受入やキャリア教育を実施しました。

献 血



毎年、職員親睦会により献血活動を行っています。

職員親睦会活動



各部で活動を行っています。

イベント協力



地元イベントのお手伝いもしています。

寄付活動



定期的に寄付活動を行っています。

学童野球大会協賛



しんきん旗幼年野球大会を開催しています。

● 地域経済

店頭販売



店頭にて地元業者様の販売会を開催しています。

● 地域環境

清掃活動（信用金庫の日、地域清掃活動）



各地域の清掃活動などに多くの役職員と家族が参加しています。また、6月15日「信用金庫の日」には店舗周辺の清掃活動を実施しました。

ディスプレイ



お客様に喜んでいただけるよう、職員でアイデアを出しながら制作しています。

ロビー展



地域の皆様の趣味や特技の披露の場としてロビー展を実施しています。